

PROFILES of the PERFORMERS

東 雅夫(ひがし・まさお)

1958年、神奈川県横浜生まれ。アンソロジスト、文芸評論家、怪談専門誌「幽」編集長。早稲田大学文学部卒。1982年に研究批評誌「幻想文学」を創刊、2003年の終刊まで編集長を務めた。近年は各種アンソロジーの企画編集や、幻想文学・ホラーを中心とする批評、怪談研究などの分野で著述・講演活動を展開。



2011年、『遠野物語と怪談の時代』で第64回日本推理作家協会賞を受賞。著書に『百物語の怪談史』(角川ソフィア文庫)『文学の極意は怪談である』(筑摩書房)ほか、編集書に『日本幻想文学大全』(ちくま文庫)『おぼけずき 鏡花怪異小品集』(平凡社ライブラリー)ほか多数、監修書に『怪談えほん』(岩崎書店)ほかがある。

※著者公式サイト「幻妖ブックブログ」

<http://blog.livedoor.jp/genyoblog-higashi/>

金原瑞人(かねはら・みずひと)

1954年岡山市生まれ。

法政大学教授・翻訳家。児童書やヤングアダルトむけの作品のほか、一般書、ノンフィクションなど、翻訳書は400点以上。訳書に『豚の死なない日』『青空のむこう』『国のない男』『不思議を売る男』『パーティミアス』『パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々』『ジョン万次郎 海を渡ったサムライ魂』『さよならを待つふたりのために』など。エッセイに『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』。その他、『雨月物語』『仮名手本忠臣蔵』など。



撮影：森崎健一

鈴木大治(すずき・だいじ)

1960年、静岡市生まれ。

「あべの古書店」主人にして劇団「水銀座」座長、インディーズレーベル「MAGINRECORDS」の主宰者。十代で劇団を結成、「変容する演劇、越境する音楽」を主題に二十世紀末アンダーグラウンドを徘徊する。

二十一世紀を迎えて古書店主となるも、書物の因縁にからみとられて茫洋の日々。



豊田高広(とよだ・たかひろ)

1958年、静岡市生まれ。

静岡市立御幸町図書館長等を経て、2010年より田原市図書館長。著書(共著)に『図書館はまちの真ん中：静岡市立御幸町図書館の挑戦』(勁草書房)、『市場化の時代を生き抜く図書館』(時事通信社)。

お化けは怖い、まだ会ったことがない。



島田尚幸(しまだ・なおゆき)

1980年名古屋市生まれ。

東アジア怪異学会会員、あいち妖怪保存会代表。

「尼ヶ坂怪談」「K's Bar〜ほろよあ文豪がたり〜」など各種イベントを発起、開催。小田香「ひらいてつばんで〜白虹をむすぶ赤い糸」では泉鏡花作品朗読、トークゲストとして参加。著書・共著書に、「やりのおし高校の生物」(ナツメ社)、「亀ト」(東アジア怪異学会編/臨川書店)、「響鬼探究」(東雅夫 加門七海編/国書刊行会)、「怪異学入門」(東アジア怪異学会編/岩田書院)ほか



ふしぎの日 in 田原

まちほん、田原まちじゅう本想い



2013.11.17(sun.) 田原文化会館

PROGRAMME

第1部 ブクブク交換ふしぎ篇

10:00~12:00 田原文化会館 203会議室

決められたテーマにあった本を持参して、自己紹介をかねた本の紹介をした後、名刺をはさんだ本の交換をするイベント「ブクブク交換」。今回のテーマは「ふしぎ」。あなたの好きな「ふしぎな本」1冊~3冊と、名刺またはメッセージカードを用意して、自分と本との出会いを誰かと分かち合いませんか？

第2部 対談「金原瑞人×東雅夫

~達人の不思議な本棚~

14:00~15:30 田原文化会館 多目的ホール

マンガや絵本、怪談からファンタジーまで読みこなし達人は、日頃どんなふうにして本を選んでいるのだろうか…。活字初心者も上級者も、きっと次に読みたい本がみつかる読書入門!

第3部 ふるさと怪談トークライブ in 田原

15:45~18:00 田原文化会館 多目的ホール

“ふるさと”に伝わる怪しい話、不思議な話。それらを通じて、今一度地元のもつ魅力、風化させてはならない文化を掘り起こします。語り繋ごう、怪談の絆。

回廊展示「金原瑞人×東雅夫

~達人の不思議な本棚~

2013年11月9日(土)~12月27日(金)

田原市中央図書館 2階回廊

二人の達人が「ふしぎの日」のためにつくった珠玉の本棚。広くて深い本の世界へあなたを誘います。

回廊展示「54年目の鎮魂歌

~伊勢湾台風とくつ塚~

田原文化会館内

自然災害の脅威はいつ訪れるか判りません。今改めて、伊勢湾台風を振り返り、今後の自然災害に向けて考えてみませんか？

参加申し込み方法

■受付開始日：2013年10月8日

■申込みは電話、メール、または直接
田原市中央図書館へ

メールの場合

- ① 件名を「11月17日ふしぎの日参加申込み」末尾に「第1部(ブクブク交換)」、または「第2部」「第3部」とし
- ② 本文に
 - ・代表の方のお名前
 - ・参加希望者の人数
 - ・メールアドレス
 - ・電話番号(日中に連絡可能な電話番号をお願いします)
 以上の項目を明記し、下記のメールアドレスまでご送信ください。団体での申込みも受付いたします。

tahara.machihon@gmail.com

お問い合わせ

■田原市中央図書館 TEL (0531)23-4946

会場アクセス

■田原文化会館 愛知県田原市田原町汐見5番地

TEL (0531)22-6061

■田原市中央図書館(田原文化会館内)

TEL (0531)23-4946

■豊橋鉄道渥美線「三河田原駅」より徒歩15分

■田原市巡回ぐるりんバス「図書館」下車

■豊鉄バス「田原萱町」下車 徒歩10分